

日本台湾交流協会日本奨学金の募集について

公益財団法人日本台湾交流協会では2020年度奨学金留学生を下記の要領で募集します。

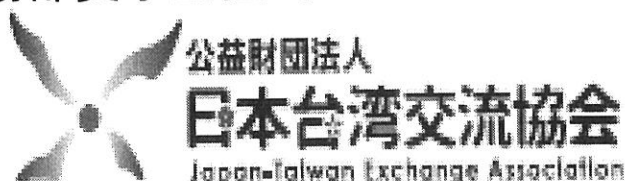
1. 応募資格: 現在、日本の大学に在学中(学部生、研究生等の非正規生含む)で、2020年4月1日時点で日本の大学院の正規課程に進学又は在学予定の台湾籍の留学生
2. 年齢: 2020年4月1日時点で満35歳未満の者。ただし、今年度当協会奨学金留学生で支給期間が終了する者が、来年度以降引き続き奨学金受給を希望して応募する場合は年齢不問。
3. 支給内容: 144,000円(修士課程及び専門職学位課程)又は145,000円(博士課程)の月額基本額に加え、特定の地域で修学・研究する者に対して、月額2,000円又は3,000円を加算して支給する。その他、授業料等を予算の範囲内で支給する。※2019年度実績(参考)であり、支給内容が変更となる場合がある。
4. 支給期間: 2020年4月から、原則として、進学又は在学する修士・博士又は専門職学位課程の学位取得に必要な期間(標準修業年限)
5. 応募方法: 以下のいずれかの方法で、募集要項及び申請書等入手の上、必要書類を郵送にて提出してください。
 - ①当協会HPよりダウンロードする。
(<https://www.koryu.or.jp/business/scholarship/longterm/detail5/>)
 - ②住所・氏名を明記し、140円切手を貼付した返信用封筒(角形2号・A4サイズ)を同封の上、当協会総務部奨学金担当まで郵便で請求する。
6. 応募締切: 2019年10月25日(金)当日消印有効

[お問い合わせ・申請書提出先]

〒106-0032東京都港区六本木3-16-33青葉六本木ビル7F

公益財団法人日本台湾交流協会総務部奨学金担当

TEL03-5573-2600(内線14)



2020年度日本台湾交流協会日本奨学金留学生（国内採用）募集要項

公益財団法人日本台湾交流協会（以下、協会）は、台湾からの外国人留学生の中から、国内採用による2020年度日本台湾交流協会日本奨学金留学生を下記により募集する。

記

1. 応募者の資格及び条件

- (1) 対象：申請時（2019年10月時点）に外国人留学生（注1）として日本の大学に在籍（注2）し、2020年4月1日時点で、次に掲げるいずれかの要件に該当する（見込まれる）台湾からの外国人留学生。
- ① 大学院の修士課程に正規生（注3）として進学する者及び在籍する者。
 - ② 大学院の専門職学位課程に正規生（注3）として進学する者及び在籍する者。
 - ③ 大学院の博士課程（注4）に正規生（注3）として進学する者及び在籍する者。

（注1）「外国人留学生」とは、日本の大学等において教育を受ける目的をもって入国し、大学に入学した外国人留学生（出入国管理及び難民認定別表第一に定める在留資格「留学」を有するものに限る）を言う。

（注2）研究生等の身分で非正規課程に在籍する外国人留学生を含む。

（注3）「正規生」には研究生、研修生、専攻生、科目等履修生及び聴講生等を含まない。

（注4）博士課程が前期2年と後期3年の課程に区分されている場合や5年一貫制の大学院の場合は、前期課程と後期課程に区分して取り扱う。

- (2) 国籍・地域：台湾籍を有し、申請時（2019年10月時点）に日本在住している者。（申請時に日本国籍を有する者は、募集の対象とはならない。）

- (3) 年齢：1985年4月2日以降に出生した者。ただし、今年度当協会奨学金留学生で支給期間が終了する者が、来年度以降引き続き奨学金受給を希望して応募する場合はこの限りではない。

- (4) 健康：心身ともに大学における学業に支障がない者。

- (5) 日本留学中、日本の国際化に資する人材として、広く地域の学校や地域の活動に参加することで、日本と台湾の相互理解に貢献するとともに、卒業後も留学した大学と緊密な連携を保ち、卒業後のアンケート調査に協力する他、日本台湾交流協会が実施する各事業に協力することで、台湾と日本との関係向上に努めること。

- (6) その他：次の①～④に該当する者は採用しない。採用後に下記①～④が判明した場合は奨学金の受給資格が取消となるので注意すること。

①他の奨学金等を受給する者。

②留年者及び標準修業年限を超えて大学に在籍しているもの。

③在留資格「留学」が他の在留資格に変更になったもの。

④2020年4月から長期間、日本以外での研究、フィールドワーク、インターンシップ等を希望、予定しているもの。

2. 奨学金支給期間

2020年4月から、進学または在学する修士、博士または専門職学位課程の学位取得に必要な期間（標準修業年限）とする。

（ただし、5年一貫制の大学院にあっては、前期課程及び後期課程に区分して取り扱う。）

（注）奨学金留学生として修士（前期）課程修了後、引き続き博士（後期）課程において奨学金の支給を希望する場合は、別途、博士（後期）課程進学前に当協会奨学金国内採用に申請し、合格する必要があるので注意すること。

3. 奨学金等

（1）奨学金：月額144,000円（修士課程及び専門職学位課程）、145,000円（博士課程）（特定の地域で修学・研究する者に対しては、月額2,000円又は3,000円を月額単価に加算し、予算の範囲内で支給する。なお、予算の状況により各年度で金額は変更される場合がある。）を支給する。ただし、大学を休学または長期に欠席した場合、奨学金は支給されない。

（2）授業料等：受入大学等に在籍するための要件となる経費で留学生本人が納入した額を本人の申請に基づいて予算の範囲内で支給。（自治会費、校友会費、学会費、保険料、書籍、消耗品、学内規定にない経費等は支給対象外。）また、本募集（国内採用者）は入学金及び入学検定料は支給対象とならない。日本政府の定める国立大学標準額の授業料（535,800円）を超過する金額については支給されない場合がある。（予算の状況により支給することもある。）

（3）帰国旅費：課程を修了し奨学金支給期間内に台湾へ戻る留学生に対しては、本人の申請に基づき日本の各国際空港－台北・台中・台南または高雄間直行便のエコノミークラスの航空券を支給する。

（注1）帰国の際の保険料等は自己負担とする。

（注2）奨学金支給期間終了後、引き続き日本に滞在し一時帰国する際の帰国旅費は支給しない

4. 選 考

協会において、提出書類等の審査を行い総合的に判断して、採用者を決定する。

なお、選考結果は、2020年2月下旬から3月上旬（予定）に全応募者に対し文書で通知する。電話等による問い合わせには一切応じない。

5. 応募手続

応募者は、下記の書類（正本及び写し）を日本台湾交流協会総務部奨学金担当（宛先は本要項末尾に記載）に2019年10月25日（金）（当日消印有効）までに郵送にて提出する。直接来訪による受付は行なわない。また、提出書類は一切返却しない（卒業証書原本を提出する場合でも返却しないので予め注意すること）。

● 申請に必要な提出書類

		(正本)	(コピー)	合計
(1)	申請書(別添の様式。カラー写真(4.5 cm×3.5 cm)を必ず貼付すること) ※注意: 申請書は日本語で記入すること(英語, 中国語不可)。別紙、 証明書等を添付する場合は正本、コピーの両方に必ず添付すること。	1部	1部	2部
(2)	研究計画書 (下記の要領で日本における研究計画書を作成すること。) 〈レポートの書式等〉 用紙: A4 文字の大きさ: 12pt 言語: 日本語又は英語 文字数: 4,000~6,000字程度。(英文の場合はこれに相当する分量) 書式: 横書き、手書き/ワープロ等ともに可。 〈レポートの内容〉 氏名、出身大学名又は研究所名、日本での研究テーマ、研究の目的 (先行研究の中での位置付け及び貢献度)、研究の方法(できるだけ具体的に書くこと)、参考文献一覧など	1部	1部	2部
(3)	現在在学している大学の在学証明書 (2019年10月以降に発行されたもの。)	1部		1部
(4)	現在在学している大学院の全学年成績証明書。 (学部生、研究生、2019年9月、10月大学院入学者及び通年評価を受ける前である等の理由で大学院の成績が提出出来ない場合は、その旨記載した書類[様式任意]を提出すること。)	1部	1部	2部
(5)	最終出身大学(学士号取得校)発行の全学年成績証明書。 (大学院修了者は、上記証明書に加えて、最終出身大学院が発行した全学年成績証明書も提出すること。)	1部	1部	2部
(6)	最終出身大学(学士号取得校)発行の卒業証明書又は卒業見込証明書。 (大学院修了者については、上記証明書に加えて、最終出身大学院が発行した修了証明書も提出すること。) ※注1	1部		1部
(7)	平成31年4月に大学院正規課程に進学予定者は合格通知書のコピー (応募時点で提出不可能な者は、その旨と提出可能時期を記載した[様式任意]を提出するとともに、合格後に必ず追加で提出すること。)		1部	1部
(8)	指導教員の推薦状(別添の様式で必ず親展書とすること。)	1部		1部
(9)	誓約書(別添の様式による)	1部		1部
(10)	住民票 (2019年10月以降に市区町村等で発行しているもので在留資格「留学」が明記されているもの。)	1部		1部
(11)	パスポートのコピー。(白黒可。出身地が確認できるページのみ) ※A4用紙にコピーすること		1部	1部
(12)	健康診断書 ※ 2019年4月1日以降に受診したもの (大学の保健管理センター等が発行したものでも可。大学が実施する健康診断の場合、受診項目、書式等は当協会が指定する様式と同一でなくてもよい。大学院入学時期(2019年9・10月入学)の関係	1部		1部

	で、大学の保健管理センターが発行する診断結果が提出期限に間に合わない場合、その旨と提出可能時期を記載した書類〔様式任意〕を提出し、健康診断書が発行され次第速やかに当協会へ提出すること。			
(13)	選考結果返信用封筒・140円切手（ <u>角形2号封筒に140円切手を貼付け、表に選考結果通知の送付先住所、氏名を必ず記入すること。</u> ）	1通		1部
(14)	提出書類チェックリスト	1部		1部

（注1）学位記・卒業証書のコピー等を提出する場合、最終出身大学の公印又は鋼印等が押されていて、現在在籍する大学が原本証明しているものであれば、正本として受理する。（ただし公印又は鋼印等のコピーは認めない。）

（注2）上記申請書に不備（記載漏れ、必要書類の不足）がある場合は、審査の対象外となることがあるので、書類送付前に提出書類チェックリストで提出する書類に不備等がないか必ず確認し提出すること。

（注3）審査等は提出された上記（1）～（14）で行うことから、申請書に添付が必要な論文以外の資料（履歴書等）を添付しても、審査等の資料として一切取り扱わないので注意すること。

6. 注意事項

- （1）この要項に記載してある事項について不明な点や疑問があれば、日本台湾交流協会総務部奨学金担当に照会すること。
- （2）次の場合には、奨学金の支給を取りやめることがある。
 - ① 申請事項、申請内容に虚偽が発見されたとき。
 - ② 日本台湾交流協会理事長への誓約事項に違反したとき。
 - ③ 大学において懲戒処分を受けたとき、若しくは標準修業年限内の修了が不可能と判断されたとき。（専門教育における学業成績不良、停学の場合等）
 - ④ 在留資格「留学」が他の在留資格に変更になったとき。
 - ⑤ 当協会の奨学金と同時期に他の奨学金を受給したことが判明したとき。
 - ⑥ 留年及び標準修業年限を超えて大学に在籍していることが判明したとき。
- （3）「3. 奨学金等」の奨学金及び授業料支給額については、2019年度実績を示したものであり、今後支給額が変更となる場合がある。
- （4）協会から支給される国立大学標準額を超えて必要となる授業料等については、自己の責任において支弁すること。
- （5）当協会で支給する奨学金は日本滞在（生活）のための奨学金であり、日本国外で長期間研究等する場合は奨学金の支給対象外となるので注意すること。

【個人情報の保護について】

応募書類に記載された内容は、個人情報として当協会でも適切に管理し、奨学金留学生の選考手続き及び採用者への奨学金支給業務のほか、奨学金支給期間終了後のフォローアップ等に関する業務のために使用いたします。

当該業務に必要な範囲で奨学金選考委員、在籍大学、奨学事業団体及び金融機関に情報を提供しますが、その際には個人情報の保護の徹底に努めます。

以上

【本件担当・送付先】

〒106-0032 東京都港区六本木 3-16-33 青葉六本木ビル 7 階
 公益財団法人日本台湾交流協会 総務部奨学金担当
 TEL:03-5573-2600(内線 14),E-mail:shougakukin-k1@k1.koryu.or.jp

2020 年度 日本台湾交流協会日本奨学金留学生 (国内採用) 申請書

記入上の注意

- 日本語で記入すること。(英語・中国語不可)
- 英文はローマ字の活字体を用いること。
- 数字は算用数字を用いること。
- 固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。
- 年号はすべて西暦とすること。
- 読みやすいフォント及びフォントサイズで作成すること。
- 申請書の分量は6 ページ以内にすること (※別紙, 証明書等は除く)。

写真貼付

(6 か月以内に撮影したもの。縦 4.5cm×横 3.5cm、上半身・正面・脱帽、裏面に氏名を記入すること。)

1. 姓 名 (漢字) _____ (男 ・ 女)

(姓) (名)

(英文) _____

(Family name) (First name) ※必ずパスポートと同一に記載すること。

2. 生 年 月 日 19 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (満 歳 月)

(年齢は 2020 年 4 月 1 日現在で記入すること。)

3. 渡 日 年 月 日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

4. 住 所 等 現住所: 〒 _____ 都・道・府・県

電話 (固定): _____

電話 (携帯): _____

E-mail : _____ @ _____

※大学院修了後も使い続けるメールアドレスを記載してください

5. 研究室等の連絡先 電話 (研究室等) _____ 内線 (_____)

6. 2019 年 10 月現在の在籍大学

_____ 大学 _____ 学部・研究科

専攻

_____ 学部・研究生・修士・専門職・博士 _____ 年次

指導教員名

_____ 年 月 入学 _____ 年 月 卒業・修了見込

7. 2020 年 4 月以降の在籍 (予定) 大学院

_____ 大学 _____ 学部・研究科

専攻

_____ 学部・研究生・修士・専門職・博士 _____ 年次

_____ 年 月 入学 _____ 年 月 修了見込

進学予定者は合格発表予定日を記入 (合格通知書提出者は不要) _____ 年 _____ 月 _____ 日

※7 で記載した大学とは別の大学に進学する場合、奨学金の受給資格を取り消すことがあるので注意すること

8. 過去に日本台湾交流協会日本奨学金留学生であった場合、または現在日本台湾交流協会日本奨学金を受給している場合は、その時の在学大学名、学部・研究科名、研究テーマ、奨学金受給期間、奨学金受給期間中の成果（論文、著書、学会発表など）を記入してください。

大学名等： _____ 大学 _____ 学部・研究科 _____ 専攻 _____

研究テーマ： _____

奨学金支給期間： _____ 年 _____ 月 _____ ～ _____ 年 _____ 月（※予定含む）

奨学金支給期間中の成果（論文発表実績など）※行が不足する場合は別紙（様式任意）でも可

9. 現在、他の奨学金に応募している場合はその名称、期間、金額等を記入してください。

奨学金名： _____

奨学金支給期間： _____ 年 _____ 月 _____ ～ _____ 年 _____ 月

奨学金支給内容： _____

10. 2020年4月からの研究計画（※提出する研究計画書の表題と同じ題目を記入すること）

研究計画： _____

研究内容のキーワード： _____

※キーワードは5つ以内で適宜記入すること

下記の中から、自分の研究テーマ・内容に近い研究分野名の左隣りの数字に1つだけ○をつけること

1:人文科学(文学・史学・哲学・語学等) 2:社会科学(法学・政治学・商学・経済学・経営学・社会学等)

3:理学(数学・物理学・化学等) 4:工学 5:農学 6:医学・歯学・薬学 7:教育学 8:芸術 9:その他

※研究内容のキーワード及び上記で○をつけた箇所を審査の参考とします。

※キーワード及び○が未記入の場合や、○を複数つけた場合は交流協会でも適宜判断します。

11. あなたが日本の大学に進学及び日本の大学で研究しようと思った理由は何ですか

1 2. あなたは日本で課外活動やボランティアなどの経験はありますか

1 3. あなたは日本に対する理解を深めるため今現在何か実施していることはありますか
また、日本に対する理解を深めるため今後何か実施してみたいことはありますか

1 4. あなたは日本の大学院で行う研究・生活を通じ、日本と台湾の架け橋として社会の人々にどのように役立てると思いますか

1 5. あなたは日本の大学院における研究や学ぶことを大学院修了後、あなたの将来にどのように活かそうと考えていますか

1 6. あなたは大学院修了後の進路（進学先・就職先など）をどのように考えていますか

17. あなたが奨学金を必要とする理由は何ですか

18. あなたが他の奨学金ではなく日本台湾交流協会の奨学金を希望する理由は何ですか

19. あなたがこれまで専攻した専門分野をすべて記入してください

20. あなたの研究業績（論文（卒論含む）、著書、学会・外部研究会等での発表）等があれば記入してください。

※8で奨学金受給期間中の成果を記載した場合は再度記入すること

※論文がある場合は摘要を別紙に作成し添付すること

※学術雑誌に発表された論文及び著書がある場合は『全著者（申請者本人の氏名には下線を引くこと）、題目、掲載雑誌名、出版年月、出版場所等』を記入すること

(別紙にリストを記載するか、または論文別刷などの添付でも可)

※学会・外部研究会等での発表がある場合は『学会大会名・年月、発表題目、発表者、共同研究者等』を記入すること（別紙にリストを記載するでも可）

[illegible]

2 1. 学 歴

	学校名及びその所在地	入学及び 卒業年月	修学 年数	学位・資格 専攻科目
中等教育 (高中)	学校名 所在地	入学 年 月 卒業 年 月	年	
高等教育 (大学)	学校名 所在地	入学 年 月 卒業 年 月	年	
	学校名 所在地	入学 年 月 卒業 年 月	年	
大学院	学校名 所在地	入学 年 月 卒業 年 月	年	
	学校名 所在地	入学 年 月 卒業 年 月	年	
以上を通算した全学校教育修学年数			年	

※上欄に書ききれない場合には、別紙（様式任意）を作成し添付すること。

2 2. 職 歴

勤務先及びその所在地	勤務期間	役職名	職務内容
名 称 所在地	自 年 月 至 年 月		
名 称 所在地	自 年 月 至 年 月		
名 称 所在地	自 年 月 至 年 月		

2 3. 資格（日本語能力試験、TOEFL、TOEIC、国家試験（医師免許、弁護士資格）等）

※ 証明書を必ず添付すること

年	月
年	月
年	月
年	月
年	月

2 4. 家族状況（現在、渡日している家族のみ記入すること。）

氏 名	続柄	年齢	職業（勤務先等）	住 所

25. 収入状況

1か月の平均収入額（（1）～（4）の合計額） _____ 円

（1） 仕 送 り 額 _____ 月額 _____ 円

（2） アルバイト _____ 月額 _____ 円

（3） 奨 学 金 _____ 月額 _____ 円 奨学金名称 _____

受 給 期 間 _____ 年 _____ 月 ～ _____ 年 _____ 月

（注）現在、日本台湾交流協会日本奨学金留学生である場合も必ず記入すること。

（4） その他の収入（内容： _____） _____ 円

（注）配偶者及び家族と同居している場合は、その総収入額を記入すること。

26. 支出状況

1か月の平均支出額（（1）～（4）の合計額） _____ 円

（1） 住 居 費 _____ 月額 _____ 円 ※水道光熱費を除いた家賃

住居の種別（該当するものに○印を付すこと）

① 学設置の留学生会館等 ② その他の留学生会館等 ③ 民間アパート・マンション等

④ 下宿 ⑤ 借家 ⑥ その他（ _____ ）

（2） 生 活 費 _____ 月額 _____ 円 ※食費、水道光熱費、通信費など

（3） 教 育 費 _____ 月額 _____ 円 ※授業料、書籍代、住居通学費など

（4） その他支出 _____ 月額 _____ 円（内容： _____）

（注）配偶者及び家族と同居している場合は、その総支出額を記入すること。

27. 緊急時の台湾での連絡先

（1） 氏 名 _____

（2） 住 所 等 現住所 _____

電話番号： + 8 8 6 - _____

E-mail : _____

（3） 本人との関係 _____

申 請 年 月 日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

申 請 者 氏 名 _____

申 請 者 署 名 _____

誓 約 書

公益財団法人 日本台湾交流協会

理 事 長 殿

1. 私は、日本台湾交流協会日本奨学金留学生制度が、日台間の教育・学術・文化の交流を図ることを目的としていることを理解し、日本台湾交流協会日本奨学金留学生として、留学生の模範となるよう努め、次の事項を守ることを誓約します。

- (1) この制度の目的を果たすために、日本の大学における学則その他大学の定める規則に従い、学習又は研究に専念すること。
- (2) 日本の社会秩序や法令等に違反しないよう行動すること。
- (3) 日本台湾交流協会から支給される奨学金の額を超えて必要とする金額については、自己の責任において支弁すること。
- (4) 日本において債務を負った際は、自己の責任において弁済すること。
- (5) 理由の如何に拘らず、他の奨学金を重複して受給しないこと。

2. 上記事項に違反した場合、申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、又は大学において懲戒処分を受けた場合、若しくは学業成績不良や停学等により標準修業年限内での修了が不可能であることが確定した場合には、日本台湾交流協会理事長より奨学金の支給を取りやめられても、不服を申し立てません。

_____年____月____日

申請者氏名 _____

申請者署名 _____

健康診断書

CERTIFICATE OF HEALTH (to be completed by the examining physician)

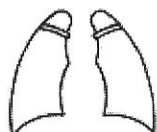
日本語又は英語により明瞭に記載すること。
Please fill out (PRINT/TYPE) in Japanese or English.

氏名 Name: _____, _____, _____
Family name, First name Middle name
☐男 Male 生年月日 Date of Birth: _____
☐女 Female

1. 身体検査 Physical Examination

- (1) 身長 _____ cm 体重 _____ kg
Height Weight
- (2) 血圧 _____ mm/Hg ~ _____ mm/Hg 血液型 Blood Type
Blood pressure
- | | | |
|-------|----|---|
| A B O | RH | + |
| | | - |
- 脈拍 ☐整 Regular
Pulse ☐不整 Irregular
- (3) 視力 Eyesight: (R) _____ (L) _____
裸眼 Without glasses 矯正 With glasses or contact lenses
色覚異常の有無 ☐正常 Normal
Color blindness ☐異常 Impaired
- (4) 聴力 ☐正常 Normal 言語 ☐正常 Normal
Hearing: ☐低下 Impaired Speech: ☐異常 Impaired

2. 申請者の胸部について、聴診とX線検査の結果を記入してください。X線検査の日付も記入すること（6ヶ月以上前の検査は無効。）
Please describe the results of physical and X-ray examinations of the applicant's chest X-rays (X-rays taken more than six months prior to the certification are NOT valid).



肺 ☐正常 Normal
Lungs: ☐異常 Impaired

心臓 ☐正常 Normal
Cardiomegaly: ☐異常 Impaired

← Date _____
Film No. _____

異常がある場合
心電図 Electrocardiograph: ☐正常 Normal
☐異常 Impaired

Describe the condition of applicant's lungs.

3. 現在治療中の病気 ☐Yes (Disease _____)
Disease currently being treated ☐No

4. 既往症
Past history: Please indicate with + or - and fill in the date of recovery
(If the applicant has not contracted any of the disease, please check "None".) (いずれも該当しない場合は、なしにチェックすること。)

Tuberculosis.....☐ (. .) Malaria.....☐ (. .) Other communicable disease.....☐ (. .)
Epilepsy.....☐ (. .) Kidney disease.....☐ (. .) Heart disease.....☐ (. .)
Diabetes.....☐ (. .) Drug allergy.....☐ (. .) Psychosis.....☐ (. .)
Functional disorder in extremities.....☐ (. .)

None.....☐

5. 検査 Laboratory tests
検尿 Urinalysis: glucose (), protein (), occult blood ()

赤沈 ESR: _____ mm/Hr, WBC count: _____ /cmm 貧血 ☐
anemia

Hemoglobin: _____ gm/dl, GPT: _____

6. 診断医の印象を述べて下さい。（問題がない場合も、その旨ご記入ください。）
Please give your impression of the applicant's health. (If you do not have a particular opinion, please write as such.)

7. 志願者の既往歴、診察・検査の結果から判断して、現在の健康の状況は十分に留学に耐えうるものと思われますか？
In view of the applicant's history and the above findings, is it your observation that his/her health status is adequate to pursue studies in Japan?

Yes ☐ No ☐

日付 Date: _____ 署名 Signature: _____

医師氏名 Physician's Name in Print: _____

検査施設名 Office/Institution: _____
所在地 Address: _____

『提出書類チェックリスト』

名 前		在籍大学名	
電話番号		E・m a i l	

※提出漏れがないかチェックを入れ、提出書類に同封してください。

提 出 書 類		提出部数 (合計)	チェック欄
(1)	申請書（正本・コピー） ※申請書に添付する別紙，証明書も2部必要です。	2部	☐
(2)	研究計画書（正本・コピー）	2部	☐
(3)	現在在籍している大学の在学証明書（正本）	1部	☐
(4)	現在在籍している大学院の全学年成績証明書（正本・コピー）	2部	☐
(5)	最終出身大学（学士号取得大学）発行の全学年成績証明書 （正本・写し）	2部	☐
(6)	最終出身大学（学士号取得大学）発行の卒業証明書又は 卒業見込証明書（正本）	1部	☐
(7)	合格通知書のコピー （平成2020年4月に大学院へ進学予定者のみ）	1部	☐
(8)	指導教員の推薦状（親展書となっていますか？）	1部	☐
(9)	誓約書（指定の様式で作成していますか？）	1部	☐
(10)	健康診断書	1部	☐
(11)	住民票（在留資格は「留学」になっていますか？）	1部	☐
(12)	パスポートのコピー（出身地は確認出来るページですか？）	1部	☐
(13)	選考結果返信用封筒（角形2号封筒に140円切手を貼り， 選考結果を送付する住所が記載しましたか？）	1通	☐
(14)	提出書類チェックリスト	1部	☐

※提出書類を確認しましたらチェック欄の□にレ点を記入してください。

※提出書類に不備のある場合、審査の対象外となることがあります。

※提出書類は返却しませんので必ずコピーを保持してください。

※申請書に添付する別紙，証明書は正本用，コピー用あわせて2部必要です。